

リハビリ室での機械の運動や歩行練習。そんなリハビリももちろん身体機能にとって大切なリハビリですが、いづみの中庭にも高齢者のリハビリに最適な環境が整っております。畑の土を耕すために、中腰になり両手で道具を持ち両足で体を支える。車椅子の人は、土を耕すために体を前傾させ足にしっかり体重をかける。支柱を立てる時には、なお体をかがめて体重をかける。畑仕事だけでもこんな動きを引き出すことができ、とても良いリハビリとなります。



■ 夏祭りのお知らせ

今年も恒例の夏祭りを開催致します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日程：7月27日（土）
場所：2階全域及び中庭
内容：13:00～13:45「盆踊り」
13:50～16:00「模擬店」

■ 7月の趣味の教室

- 書道教室【大倉 佳子先生】
7月 8日（月）
7月22日（月）
2階 13時15分～
- 詩吟教室【佐藤 譲先生】
7月17日（水）
2階 13時30分～
- 編物教室【梶谷 和子先生】
7月 9日（火）
7月23日（火）
2階 13時30分～

■ 7月の行事予定

- 7月2日（火）
「アンサンブル・マミーズ」の皆様による演奏会
3階 機能訓練室 10時40分～
- 7月4日（木）
「フラダンス・カピリナ」の皆様による
踊りの披露
2階 機能訓練室 13時30分～

■ 居室リニューアル工事に関するお知らせ

5月より居室リニューアル工事を開始しました。一部屋ずつ随時工事を行っている為、工事期間は1年2カ月となる見込みです。
皆様にはご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解・ご協力頂けます様、お願い申し上げます。

■ 一時停止のご協力をお願いします

当施設から車でお帰りの際、坂を下りたところで必ず一時停止をお願いします。歩行者の安全確保にご協力下さい。



■ 7月の定例催し物

- 音楽会 【宮岡 久美子様】
7月17日（水）10時40分～ 3階
- 朗読 【関根 洋子様】【高橋 政子様】
【あすなろ様】【齋藤恵子様】
【柴崎みちる様】【下平香代子様】
7月10日（水）15時30分～ 2階
7月11日（木）13時30分～ 2階
7月12日（金）15時30分～ 2階
7月16日（火）15時30分～ 2階
7月25日（木）15時30分～ 2階

編集後記

この広報誌はホームページにも載せておりますが、ブログも定期的に更新しています。ぜひ一度ご覧ください。 編集責任者 金子 弘幸



いづみのホームページ <https://www.kokoro.or.jp/izumi-care/>

介護老人保健施設いづみケアセンター



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 873
TEL0493-56-6123 FAX0493-56-6124



「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら肅む」



生活ケア部入所課
係長 吉澤完志

私が当施設に入職して早12年が経ちました。その間、通所課と入所課を6年ずつ経験させて頂きました。お蔭様でその経験が随所で活かされております。

「春風を以て人に接し、秋霜を以て自ら肅（つつし）む」。幕末の儒学者、佐藤一斎の言葉です。“人に優しく、自分に厳しく”という簡単な言葉ではありますが、なかなか出来ることはありません。これまで多くの利用者様から沢山の学びを頂きましたが、忘れられない会話があります。その方はどんな時でも笑顔を絶やすことがありませんでした。私が何気なく「いつも笑顔ですね。」とお声掛けすると、「つまらなそうにしていたら、人生までがつまらなくなるでしょ？」と仰られ、続けて「実は仲のいい友達がいて、その人と一緒にいると本当に楽しいの。旦那さんや息子さんを早くに亡くして苦勞した人なのに、ちっとも辛そうじゃない。どうしてだろうと考えてみたら、その人は決して人の悪口や不平不満を言わないの。だから気持ちが良いんだと気が付いたの。あんなに苦勞した人がしているのだから、私もそうしないといけなかったの。」と教えて下さいました。私は深く感銘を受けました。自分の辛さを胸にしまい、幸せを分かち合う生き方には、春風の様な優しさがありました。

また先日、別の利用者様の誕生日の出来事です。その方は私が通所に勤務していた時分には通所に通われており、現在は入所をご利用されています。私が誕生日のお祝いのご挨拶を述べたところ、その方は私の手を握り「今日の誕生日が迎えられたのはあなた達のお蔭。」と仰って下さいました。そして「永く一人で暮らしてきて、段々と身体も弱り始め、毎日がつまらなかった。そんな時に通所に通い始め、『まだこんなに楽しいことがあるんだ』と思ったんだよ。いよいよ一人暮らしが難しくなって家で暮らせない寂しさを感じた時に『いづみなら』とここを選んで来たんだよ。本当に良かった。あなた達に出会わなかったら私はこんな歳まで生きられなかったよ。」と。私達に至らぬ点多々あったに違いありませんが、今の元気なお姿を見ることが出来たこと、多くの感謝の言葉を頂けたことを、心から嬉しく思いました。

「一日一笑」。これが私のモットーです。仕事を通じて多くの学びを頂きながら、“皆様の笑顔”を一燈に励んでいきたいと思います。今後、当施設は地域の生活期リハビリテーションの拠点となるべく、在宅復帰並びに在宅生活支援により一層取り組んで参ります。施設運営に対し深いご理解と温かいご支援を賜ります様、宜しく申し上げます。

地域貢献活動「介護保険制度の説明会」を行いました



6月8日（土）午後2時から介護保険制度の説明会を開催しました。内容は下記の4点をご説明させて頂きました。

- ・介護保険制度とは
- ・介護サービスの利用の仕方
- ・介護サービスの種類
- ・高額介護サービス費ならびに介護保険負担限度額について

11名の地域住民の方々にご参加頂きました。次回は9月に予定しております。内容や日程については改めてブログでご案内させていただきます。

令和を祝う会



元号が令和に変わった初日に利用者様を屋上テラスにご案内して「令和を祝う会」を行いました。最初に全員で乾杯をして、お寿司を食べながら昔話に花が咲き、にぎやかな雰囲気の中、新元号をお祝いしました。

菖蒲のお花見



利用者様と「ときがわ花菖蒲園」へお花見に行ってきました。当日は天候にも恵まれ、まさにお花見日和。一面の菖蒲に皆さまうっとりされていました。

梅の収穫



当施設の1番館と2番館の間に梅の木があります。毎年恒例となっていますが、今年も利用者様と一緒に梅を収穫しました。今回は10kg以上採れたので、その梅でジュースを作りたいと思います。

リコーダーアンサンブル・ピッフェロの皆様による演奏会



サイズ（音域）の違うリコーダーのアンサンブルを楽器の紹介を交えながら、とても楽しく演奏していただきました。馴染みの曲や季節の歌に引き込まれ、最後の曲「ふるさと」では、リコーダーの音色に合わせて、利用者様の大合唱が響き渡りました。

カズリチオの皆様による演奏会



イタリアの弦楽器であるマンドリン演奏は、ギターとテナーリコーダーとのアンサンブルで、何処かのどこかで温かい演奏を醸し出します。「浜辺の歌」「青い山脈」などの日本歌曲も何となく外国曲のように感じました。そんな演奏に包まれて歌うのは気持ち良いと、利用者の皆様は口を揃えて仰っていました。

家族交流会



6月16日に家族交流会を開催しました。今年は8家族16名の方々にご参加頂きました。ご家族の皆様に赤塚医師から「当施設における医療」について説明をさせて頂きました。ご参加頂き有難うございました。

じゃがいもの収穫



通所課では中庭で育てたじゃがいもの収穫を行いました。沢山の利用者様に参加して頂き、全部で28.5kg収穫出来ました。手慣れた方や初めて体験される方もいらっしゃいましたが、皆さん笑顔で楽しまれました。

優秀作品に選ばれました

通所文化祭の作品である「福だるま」を「あたたかいご」第17回ギャラリープロジェクトに応募したところ、なんと優秀作品に選ばれました。3カ月以上掛けて作った力作でしたので喜びも一入でした。



共同作品
「福だるま」